

第3回定例会

決算委員会が終わりました

第3回定例会は9月10日から10月8日まで開かれました。

熊田ちづ子、風見利男が本会議で代表質問・一般質問を行いました。

2019年度決算委員会では福島宏子が総括質問を行いました。

コロナの感染拡大を受け、PCR検査の拡大や学校での感染拡大を防ぐための少人数学級の実現、羽田の低空飛行中止を求めると、日頃区民の皆さんから寄せられた要望を取り上げ、実現のために奮闘しました。

※決算4案は承認しませんでした

区民は、消費税増税と新型コロナウイルスの影響によるダブルパンチに見舞われています。そこに手をさしのべるのが政治の役割です。

区独自の特別給付金支給や精神障害者への障害者手当の支給、雑所得の減収を基にした国民健康保険料の

減免や介護保険のデイサービス等利用者への上乗せに対する支援はせず、一方で大企業が進める市街地再開発事業には44億円もの補助金支出を行っています。

コロナ禍で大変な思いをされている区民・中小商店・事業者を守る区政実現にがんばる決意を述べて決算4案は承認しませんでした。

※決算4案：一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計

会計別歳入歳出決算額の内訳は、次表の通りです。

会計別	歳入決算額	歳出決算	歳入歳出差引額
一般会計	1,589億7,300万円	1,500億円	89億7,300万円
国民健康保険事業会計	249億700万円	235億6,000万円	13億4,700万円
後期高齢者医療会計	55億9,400万円	55億1,800万円	7,600万円
介護保険会計	165億7,700万円	162億500万円	3億7,100万円
総計	2,060億5,300万円	1,952億8,500万円	107億6,700万円

※100万円以下切り捨て

決算での主な質問

- *消費税を5%に引き下げを
- *特養ホームや教職員のPCR検査を
- *北3団地の25号跡地に消防団詰所を
- *大平台みなと荘の料金引き下げを
- *リーブラの防音壁撤去を
- *羽田空港都心低空飛行を中止に
- *子どもを受動喫煙から守る
- *集団回収団体の報奨金増額を
- *気候非常事態宣言を
- *アスベスト対策を
- *精神障害者にも心身障害者福祉手当を
- *保育園の定員割れ補償を
- *高齢者買い物支援の延長を
- *手話通訳者の増員を
- *特養など入所施設の新規入所者へのPCR検査を
- *都立・公社病院を守れる
- *飲食店等への区独自の家賃助成を
- *マンションの防火設備定期点検費用助成を
- *環状4号線強行許すな
- *公衆トイレの洋式化を
- *学校給食費の公会計化を
- *少人数学級の実現
- *自転車専用レーンの設置を

環状4号線

なんてひどい！ 東京都の強引なやり方

住民の声を聞かず 着工へ

8月に東京都が配布した「環状4号線（白金台区間）整備事業、資料配布による事業概要説明と個別相談会の開催について」とによると、「今年度に事業着手していきます」と書かれており住民はびつくり。測量も進んでいない中、資料配布だけで説明に変えようとする東京都の強引なやり方に怒っています。住民が要望してきた説明会は「個別相談会」という名前にすり替えられています。地域住民の8割が環状4号線を望んでいません。

副区長は「区民の十分な理解の上この計画を進めていただきたという事ははつきり東京都に申し上げる」「公園の土地については区民の皆様が合意されたということを確認してから対応について考えさせていただきます」と答えています。東京都はしっかりと住民と向き合い、声を聞くべきです。



田町駅周辺のバリアフリー実現に向けて

歩行者デッキへの階段が危険！

えっ…エレベーターが使えない？

田町駅西口歩行者デッキは、朝はJRや地下鉄を使う通勤者で階段はいっぱいです。駅に向かう人は逆方向になるのでも危険。早期改善を求めました。

また、隣接する三田ステーションビルアミタのエレベーターには「一般通行厳禁」の貼紙が何カ所にも貼られています。

ます。地下鉄を使う人のみ使用できるこのことですが、せめて車いすを利用する方、足の不自由な方も使えるように求め、港区と事業者で協議すると答えました。



おかしいと思いませんか？

『芝公園駅暫定自転車駐車場』 ここだけ150円

港区には13カ所の暫定自転車駐車場と11カ所の公共自転車駐車場があります。都営地下鉄三田線芝公園駅を利用する方のために、『芝公園駅暫定自転車駐車場』が整備されました。他の暫定駐車場は100円に対し、ここだけが150円。どうして？と利用者からも問い合わせがありました。運営事業者の日本コンピュータ・ダイナミクス

株式会社と港区が結んだ協定書には料金について統一性を重視するとあり、区の整備方針にも「他と均衡を失しないように」と定めています。他と同じく利用料金を100円からとするよう求めます。



核兵器禁止条約 1月22日発効

核兵器禁止条約は2017年7月7日に国連で122カ国の賛成で採択。10月24日ホンジュラスが批准し、条約発効に必要な50カ国に到達。1月22日に条約が発効します。日本政府は唯一の被爆国として、一日も早く批准すべきです。

従来の海上からの離着陸で十分賄えます。世論と運動で都心低空飛行を中止させましょう。

区が高陵中、本村小で航空機騒音測定
高陵中、国が示す騒音値より実際の騒音

多くの区民は騒音、落下物が危険と、羽田都心低空飛行に反対しています。ところが国土交通省は国民の声を無視して、3月29日から都心ルートの飛行を強行しています。

住民の要請を受け、5月25日～6月23日までの22日間、区独自の航空機騒音の測定を高陵中学校、本村小学校で行いました。その結果、高陵中では最大値77・1デシベル、本村小では77・5デシベルが測定され、実測した騒音の平均値は、442便のうち高陵中では約94%の416便が、本村小では約67%の296便が、国土交通省が示した騒音の平均値を超える結果です。国土交通省はいく加減な説明をしていたことになりました。

新型コロナの影響で国際線は4・5%国内線は30・3%しか飛んでいません。また、442機のうち大型機はわずか10%しか飛んでいないのですから深刻です。

